

●プログラム（内容・講師等が若干変更される場合がありますので、予めご了承ください）

時間	内容・進め方	講師・事例発表団体
9:30-	受付開始	
10:00-10:15 (15分)	開会挨拶 愛知県、(財)自治体国際化協会	
10:15-12:00 (105分)	パネルディスカッション 中部地域の国際化に精通したパネリストより、テーマに沿って、それぞれの立場から地域の国際化を推進させるための方策や、そのための各セクター間の連携・協働のあり方などについて議論いただきます。さらに、「国際協力」「留学生」「多文化共生」の各分科会で発表される事例やそれぞれのテーマに関するコメントを各々よりいただき、分科会の議論のきっかけとします。	パネリスト(順不同) ・榎田勝利氏(愛知淑徳大学文化創造学部教授)＜兼コーディネーター＞ ・伊藤和子氏(愛知県地域振興部国際監) ・矢部優慈郎氏(独立行政法人国際協力機構中部国際センター市民参加協力課長) ・清家弘久氏((特活)名古屋 NGO センター理事、日本国際飢餓対策機構 国際協力隊総主事) ・松浦まち子氏(名古屋大学留学生センター教授) ・佐藤久美氏(英文情報誌「アベニューズ」編集長)
13:30-16:15 (165分) ※各分科会 同時進行	分科会 第1分科会:国際協力 テーマ:地域が有する資源・経験を国際協力活動に活かす 事例①(株)デンソーの国際協力活動の取り組み(青少年育成グローバルプログラムと(特活)アジア車いす交流センターへの支援活動) 事例②(特活)ソムニードが進める地域間協力と企業との連携・協働事例 →事例を基にワークショップ形式で議論	ファシリテーター:清家弘久氏 事例発表者: 事例①川口清司氏((株)デンソー総務部企画2室長) 事例②竹内ゆみ子氏((特活)ソムニード専務理事)
	第2分科会:留学生 テーマ:留学生の地域定着がもたらす地域の発展 事例③(社)中部産業連盟が進める「アジア人材育成資金」 事例④国際留学生会館を通じた留学生支援 →事例を基にワークショップ形式で議論	ファシリテーター:松浦まち子氏 事例発表者: 事例③山田貴将氏((社)中部産業連盟マネジメント貢献事業部コンサルタント)(予定) 事例④丹下厚史氏((財)名古屋国際センター留学生課主査) ※別に元留学生が語る体験談
	第3分科会:多文化共生 テーマ:在住外国人とともに活躍できる地域づくり(仮題) 事例⑤豊田日伯協会が行う外国人の社会参画 事例⑥フロンティアとよはしが行っている日本語教室や外国人相談 →事例を基にワークショップ形式で議論	ファシリテーター:佐藤久美氏 事例発表者: 事例⑤小池リカルド実氏(豊田日伯協会会長) 事例⑥河村八千子氏(ボランティアグループフロンティアとよはし代表)
16:30-17:30 (60分)	全体会 分科会1~3のファシリテーターから分科会の報告と全体での質疑応答や意見交換	コーディネーター:榎田勝利氏 報告者: 国際協力分科会 清家弘久氏 留学生分科会 松浦まち子氏 多文化共生分科会 佐藤久美氏
18:00-19:30 (90分)	交流会	JICA中部内「カフェ クロスロード」